

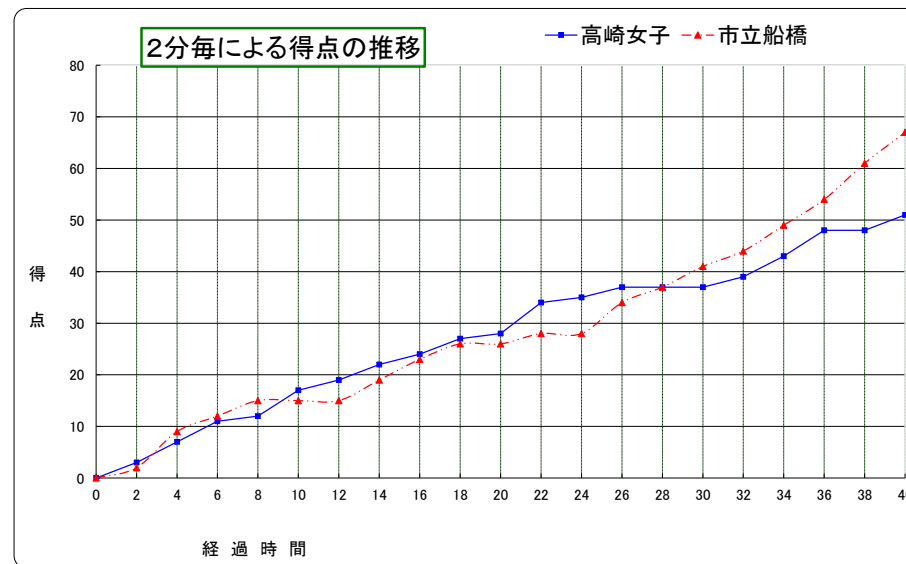
平成28年度第27回関東高等学校 バスケットボール新人大会

平成29年2月11日(土)
毎日興業アリーナ久喜
女子1回戦 C3

チームA			チームB
県立高崎女子 (群馬)	51	{ 17 1st 15 11 2nd 11 9 3rd 15 14 4th 26 }	67
		}	市立船橋 (千葉)

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー	
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	池田 理瑚	12	1	8	4	16	1	2	3	1	6	1	3	0	4	
5	神宮 加奈	3	0	0	1	4	1	1	3	0	2	1	0	0	0	
6	吉田 菜	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	1	
7	倉林 杏果	21	5	10	0	10	6	8	1	0	2	1	1	0	1	
8	関根 朝陽	2	0	0	1	5	0	4	4	3	4	0	3	0	5	
9	金井 里央	13	3	4	1	4	2	4	3	2	2	0	0	0	1	
10	折原 菜月	0														
11	高橋 希	0														
12	吉岡 菜海	0														
13	今井 優里	0														
14	梁瀬 日菜子	0														
15		0														
16		0														
17		0														
18		0														
コーチ	川田 亮一															
		51	9	22	7	40	10	19	16	7	16	3	7	0	12	
		確率	40.9%		17.5%		52.6%			計 23						

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー	
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	小松 莉央	16	3	5	3	8	1	2	2	1	9	1	3	1	4	
5	松本 渚	17	0	0	4	6	9	11	3	7	8	0	1	0	3	
6	高橋 咲	5	0	4	2	3	1	1	0	2	7	0	7	0	2	
7	北越 春香	8	0	6	4	11	0	0	3	3	5	0	0	2	4	
8	高橋 琳香	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	
9	山下 莉奈	5	1	3	0	5	2	2	3	1	2	0	0	0	0	
10	鶴岡 さくら	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
11	津田 颯季	0														
12	塩川 琴音	6	2	2	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	
13	深瀬 百華	0														
14	三部 菜々	0														
15	島田 莉音	0														
16	黒川 楓	0														
17	内田 結貴	8	0	2	4	5	0	0	1	1	3	0	1	1	2	
18	小林 茜	0														
コーチ	高松 淳史															
		67	6	24	18	40	13	16	13	18	36	1	14	4	16	
		確率	25.0%		45.0%		81.3%			計 54						



戦評

第1P 両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。硬さからかシュートミスが多く、一進一退の攻防が続くが、高崎女子#7の3P、市立船橋#4のジャンプシュートで試合が動き出す。高崎女子は、#4、#7の個人技に加え、激しいディフェンスでボールを奪いに行く。一方の市立船橋は、ナンバープレーで確実に得点するが、ボールマンへのプレッシャーに対応できず、気持ちよくシュートできない。高崎女子は#4、#7、#9の個人技で得点を重ね、市立船橋は、高さを生かしてペイント付近にボールを集めて展開し、外角シュートを決めるなどお互い主導権を握らさない。最後のオフェンスで高崎女子#9の3Pが決まり、17対15で終了。

第2P 高崎女子#7の思い切りの良いドライブでスタート。市立船橋は、外角シュートを積極的に狙う一方、オフェンスリバウンドを確実に獲得し、#7がゴール下で得点する。また、インサイドにボールを集め、高さをいかしてシュートを狙い、残り時間6分で同点になる。高崎女子のタイムアウト後、お互い激しいディフェンスでボールにアタックし、ミスを誘う。高崎女子#7の3Pで得点すると市立船橋も#4の3Pで応戦。28対26で終了。

第3P お互い変わらず、マンツーマンディフェンスでスタート。高崎女子#9の3P、#7で連続得点し、リードを広げる。残り時間6:13市立船橋がタイムアウト。タイムアウト後、ペイント周辺にボールを集め、#4や#5が体格差をいかして着実に得点して点差を詰めて同点にすると、高崎女子がタイムアウト。前半、身長差をカバーで対応してきたが、ディフェンスが乱れ始め、市立船橋のオフェンスを止めることができず、市立船橋#5の活躍で37対41と逆転に成功して終了。

第4P 再逆転を狙いたい高崎女子は、#8や#9が得点するが、市立船橋も#4や#5が冷静に得点して主導権を譲らない。後半、高崎女子のシュートが単発に終わり、リバウンドを取られてしまう。#9が負傷交代するアクシデントがあり、市立船橋はプレッシャーを強めてボールを獲得し、得点を重ねてリードを広げる。一進一退の戦いだったが、最後まで走りぬいた市立船橋が高崎女子を突き放し、51対67で勝利した。

記入者 塩川優太

Ref 萩野晃司

1st U 若林 哲

2nd U